

砥部町地域包括支援センターブランチ型総合相談窓口事業実施要綱

平成29年4月20日

砥部町告示第101号

(目的)

第1条 この告示は、砥部町に在住する概ね65歳以上の要援護高齢者若しくは要援護となるおそれのある高齢者又はその家族等（以下「要援護高齢者等」という。）に対し、在宅介護等に関する総合的な相談に応じ、要援護高齢者等のニーズに対応した各種の保健、福祉サービスが総合的に受けられるよう関係行政機関、サービス実施機関等との連絡調整等の便宜を供与することにより、要援護高齢者等の福祉の向上を図ることを目的とする。

(実施主体等)

第2条 砥部町地域包括支援センターブランチ型総合相談窓口（以下「総合相談窓口」という。）の事業の実施主体は、砥部町とする。

2 町長は、在宅介護支援事業を実施する施設として町長が認めた特別養護老人ホーム又は老人保健施設を有する社会福祉法人又は医療法人に対し、総合相談窓口事業の実施を委託することができる。

(利用対象者)

第3条 総合相談窓口事業の利用対象者は、要援護高齢者等とする。

(町の責務)

第4条 町は、コンピューター、電話、ファックス、会議、面談等の手段を用いて、総合相談窓口間における保健、医療又は福祉及び介護保険に関する専門的な情報の交換などの連携が円滑に行われるよう連絡支援体制を整備するものとする。

(事業内容)

第5条 総合相談窓口事業は、次の業務を訪問、電話等の効果的な手段を用いて行うものとする。

(1) 次に掲げる相談への対応

- ア 介護予防に関すること。
- イ 高齢者の保健福祉サービスに関すること。
- ウ 成年後見制度の利用に関すること。
- エ 高齢者虐待に関すること。
- オ その他要援護高齢者等の生活支援に関すること。

(2) 砥部町地域包括支援センターとの連絡調整

(3) 砥部町地域包括支援センターとの事例検討

(4) アセスメントシートの作成、課題抽出、対応方針の報告（任意様式）

(5) ブランチ型総合相談実績報告（様式第1号、様式第2号、様式第3号、様式第4号）

(職員)

第6条 総合相談窓口職員は、老人（在宅）介護支援センターの運営について（平成18年3

月 3 1 日老発第 0 3 3 1 0 0 3 号厚生労働省老健局長通知) に定める職員とする。

(守秘義務)

第 7 条 総合相談窓口職員は、事業の実施に当たり知り得た情報を漏らしてはならない。その職を退いた後もまた同様とする。

(経費)

第 8 条 町は、要援護高齢者等について、第 6 条第 1 号の相談業務を行い、同条第 4 号及び第 5 号の提出を行った場合に委託料を算定するものとし、その額については、次のとおりとする。

事項	金額	
相談委託料	相談 1 人 1 回当たり	新規及び年度内初回相談 4, 0 0 0 円 (税別)
		2 回目以降相談 2, 6 0 0 円 (税別)
	事務経費 1 月当たり	7 0, 0 0 0 円 (税別)

(その他)

第 9 条 この告示に定めるもののほか、総合相談窓口事業について必要な事項は、町長が別に定める。

附 則

この告示は、公表の日から施行し、平成 2 9 年 4 月 1 日から適用する。

様式第1号（第5条関係）

ブランチ型総合相談新規及び年度内初回相談実績報告（ 年 月分）

報告日 年 月 日

事業所名

代表者名 印

当月の実績報告について、次のとおり報告します。

1. 相談件数

相談方法		当月分	年度累計
電話	新規	件	件
	年度内初回	件	件
訪問	新規	件	件
	年度内初回	件	件
その他	新規	件	件
	年度内初回	件	件

2. 相談内容内訳

相談内容	当月分	年度累計
介護サービスに関する問合せ	件	件
処遇困難者の処遇について	件	件
福祉サービス問合せ	件	件
施設入所	件	件
介護相談	件	件
医療相談	件	件
福祉用具相談	件	件
経済的相談	件	件
健康状態の相談	件	件
一般的な問合せ	件	件
継続訪問	件	件
権利擁護に関する相談	件	件
認知症について	件	件
成年後見制度	件	件
虐待	件	件
その他	件	件

様式第 2 号（第 5 条関係）

ブランチ型総合相談新規及び年度内初回相談名簿（ 年 月分）

事業所名 _____

	氏名	性別	住所	相談日	電話・訪問・ その他	新規・初回
1				月 日		
2				月 日		
3				月 日		
4				月 日		
5				月 日		
6				月 日		
7				月 日		
8				月 日		
9				月 日		
10				月 日		

ブランチ型総合相談2回目以降相談実績報告（ 年 月分）

報告日 年 月 日
事業所名
代表者名 印

当月の実績報告について、次のとおり報告します。

1. 相談件数

相談方法	当月分	年度累計
訪問	件	件
その他	件	件

2. 相談内容内訳

相談内容	当月分	年度累計
介護サービスに関する問合せ	件	件
処遇困難者の処遇について	件	件
福祉サービス問合せ	件	件
施設入所	件	件
介護相談	件	件
医療相談	件	件
福祉用具相談	件	件
経済的相談	件	件
健康状態の相談	件	件
一般的な問合せ	件	件
継続訪問	件	件
権利擁護に関する相談	件	件
認知症について	件	件
成年後見制度	件	件
虐待	件	件
その他	件	件

ブランチ型総合相談 2 回目以降相談名簿（ 年 月分）

事業所名 _____

	氏名	性別	住所	相談日	訪問・ その他	相談内容
1				月 日		
2				月 日		
3				月 日		
4				月 日		
5				月 日		
6				月 日		
7				月 日		
8				月 日		
9				月 日		
10				月 日		